

第44回愛知県野生生物保護実績発表大会 入賞団体及び発表内容一覧

賞	団体名	発表内容の概要
愛知県知事賞	テーマ: ふるさとに学び ふるさとを守る 野生生物保護活動	
	岡崎市立生平小学校	昭和57年度から全校児童で鳥獣保護活動に取り組んでおり、全校児童が愛鳥活動や鳥獣の保護活動を行っている。 <活動内容> 知る活動(ふるさとタイム、営巣・定点調査)、守る活動(巣台・巣箱の設置、給餌、傷病鳥の保護)、広げる活動(愛鳥集会・親子探鳥会の開催、愛鳥新聞の発行)
〃	テーマ: 私たちの愛鳥活動 知ろう! 滝脇の自然 守ろう! 私たちの森 広げよう! 地域へ	
	豊田市立滝脇小学校	昭和45年から愛鳥活動を教育課程に位置づけ、自然環境のしくみや生物多様性の大切さ、地域との連携を意識しながら野鳥保護の活動を行っている。 <活動内容> 知る活動(探鳥会、愛鳥委員会の活動、愛鳥検定)、守る活動(給餌活動、巣箱づくり、巣箱営巣調査) 広げる活動(自然いきいき発表会、二畳ヶ滝クリーン活動等)
教育委員会賞	テーマ: 河合中、新たなる挑戦 一部活動、全校生徒、地域保存会の連携を通してー	
	岡崎市立河合中学校	ホタル保護活動が48年目を迎えた。引き続き保存会とともにゲンジボタルを中心とした自然環境を整えることを模索している。 <活動内容> 幼虫の採取・飼育・放流、マイホタル活動、水生生物調査、河川美化活動、ホタル飛翔数調査、地域保存会によるカワニナの餌の配布、常設看板の設置等
〃	テーマ: いのち輝く「西広瀬・丸根山ビオトープ」活動	
	豊田市立西広瀬小学校	平成24年度より、総合学習として、学校西側の丸根山ビオトープの整備・保全に取り組んでおり、野生生物の保護活動を行っている。 <活動内容> 山道の造成作業、ムササビの巣箱作製・設置、ビオトープ観察会、トンボの生育環境の保全作業、よしお池の整備、丸根山ビオトープ隊の活動
愛知県支部長賞	テーマ: 東海を未来へ～地域と協力して、絶滅危惧種を守る～	
	岡崎市立東海中学校	平成3年度からカワバタモロコの保護活動の取組を行っており、地域の方々や行政などとの連携をもとに、豊かな自然を未来につなげたいという願いが実現されることを願って活動している。 <活動内容> 学区の河川の水質及び水生生物調査、モロコ池でのカワバタモロコの保護・繁殖活動、広報誌の発行、道の駅、むらさきかんととの地域連携
〃	テーマ: かがやけ 生田ボタル	
	岡崎市立美合小学校	学区を流れる山綱川、竜泉寺川のゲンジボタルは、「生田蛍」と呼ばれ昭和10年に国の天然記念物の指定を受けている。しかし絶滅寸前となってしまったため、ホタルの人工飼育、保護活動に取り組んでいる。 <活動内容> ゲンジボタルの人工飼育、ホタル鑑賞会、発表会等で活動報告をする「情報の発信活動」、カワニナに数種類の餌を与える「飼育方法の新たな試み」
〃	テーマ: 自然大好き 藤江っ子	
	知多郡東浦町立藤江小学校	平成3年以降、校区内の野鳥を観察し、校内に野鳥博物館コーナーを作成し、地域の自然観察員の助言を得ながら、全校生徒で「野鳥」をテーマに学習している。 <活動内容> 野鳥観察会等の「野鳥を知る活動」、藤江っ子まつりでの野鳥紹介等の「野鳥を知ってもらう活動」、給餌台の設置、巣箱作り等の「野鳥が来やすい環境をつくる活動」
〃	テーマ: 野生日本リスが、自活できる環境を!	
	守山リス研究会	平成2年から名古屋市守山区の東谷山と森林公園を中心に、日本リスやムササビの生息環境の調査、保全活動を行っている。 <活動内容> 知る活動(湧水量・水温・気温・樹木の直径の計測、テレメ調査)、守る活動(山道補修、給餌台の作成・設置)、広げる活動(講座の開催、イベント参加)
〃	テーマ: 身近な自然を調べよう	
	春日井市立東高森台小学校	学校の四方を自然に囲まれており、1・2年の生活科、3年からの総合学習の勉強の中に自然を調べる学習を取り入れている。 <活動内容> 校区内のビオトープでの四季の生物観察、ギフチョウの観察・卵調査・保護、カンアオイの保護、校内プールのヤゴ救出作戦、活動のまとめと学級発表
計 9 校		